

平成31年度 学校評価 (H31.4月～R2.3月)

◇ 評価点は、I～IXのカテゴリーごとにある各項目を、〔3：あてはまる 2：ややあてはまる 1：あてはまらない〕と採点し、その平均点として表したものである。

カテゴリー	自己評価評価点	学校関係者評価評価点
	概要・今後の課題	概要・今後の課題
I 教育理念・教育目的	評価点〔 3.00 〕	評価点〔 3.00 〕
	特別問題はない。入学する学生への更なる広報活動の充実をする。問題を抱えている学生に対して、家族・保護者との連携をしてサポートをしていく。	自己評価の内容を承認
II 教育目標	評価点〔 3.00 〕	評価点〔 3.00 〕
	特別問題はない。2年後のカリキュラム変更に向けてのマニュアル作りを進めていく。	自己評価の内容を承認
III 教育課程経営	評価点〔 2.38 〕	評価点〔 2.38 〕
	平成31年度は実習補助教員2名(臨時雇用)を配置し、臨地実習における指導の充実を図った。	教育課程経営について、厳しい評価をされていると思う。
IV 教授・学習・評価過程	評価点〔 2.75 〕	評価点〔 2.75 〕
	学生の状況について情報共有の徹底がされておらず、把握出来ていなかったので、意識向上を図る必要がある。	自己評価の内容を承認
V 経営・管理過程	評価点〔 2.64 〕	評価点〔 2.64 〕
	学内情報管理システムのリニューアルを5月に行い、今後も業務の効率化に取り組んでいく。	自己評価の内容を承認 多くの学生に学んでもらえる魅力ある学校になってほしい。
VI 入学	評価点〔 3.00 〕	評価点〔 3.00 〕
	特別問題はない。 業者主催の進路ガイダンスに加えて、今後は奈良県以外の近隣の高等学校にも進路指導の先生に会いに学校訪問をしていく。	自己評価の内容を承認 引き続き質の高い学生の確保に繋がるよう取り組みの継続を期待する。
VII 卒業・就業・進学	評価点〔 2.75 〕	評価点〔 2.75 〕
	看護師国家試験の合格100%を目標とし、地域医療に貢献する学生を輩出していく。	自己評価の内容を承認
VIII 地域社会／国際交流	評価点〔 2.00 〕	評価点〔 2.00 〕
	平成29年度に看護の日「健康講座」を実施しており、学校をより良く知ってもらうために地域の方が参加出来る講義を今後も企画をしていく。 ボランティア活動や卒業生の留学希望のニーズに対応できるような体制を整えていく。	自己評価の内容を承認 自治会会合で配布出来る地域交流活動チラシを用意していただいたら、今後も協力して活動を一緒にすることが出来る。
IX 研究	評価点〔 2.00 〕	評価点〔 2.00 〕
	教員の研究活動を促進し、今後も労働環境の充実を図っていく。	自己評価の内容を承認

◇学校関係者評価委員会 令和2年3月30日 本校会議室で開催

委員長 谷掛 駿介 (奈良市医師会会長)

委員 平 葉子 (奈良県看護協会会長) 欠席

杉浦 正美 (市立奈良病院事務部長)

川上 正 (市立奈良病院事務次長)

久保 英雄 (飛鳥地区自治連合会長)

事務局 今井 俊介 (校長)

網本 香織 (副校長)

竹本 和代 (事務長)